

あの日、夢が、落ちた。

宇宙兄弟 #0

ナンバーゼロ

勇気を、もう一度、打ち上げる。

南波六太: 平田広明 南波日々人: KENN

少年六太: 沢城みゆき 少年日々人: 三瓶由布子 南波・父: チョー 南波・母: 田中真弓

エディン: 有本欽隆 ブライアン: 大塚明夫

原作: 小山宙哉「宇宙兄弟」(講談社「モーニング」連載)

監督: 渡辺 歩 脚本: 小山宙哉

8.9 [Sat]

企画・プロデューサー: 永井幸治・稲田益明 アニメーションプロデューサー: 外崎 真
キャラクターデザイン: 藤野浩二 美術監督: 加藤 浩 色彩設計: 吉村智恵
撮影監督: 岡崎正春 CG監督: 門岡和弥 編集: 後藤正浩
音響監督: 小林克良 音楽: 渡辺俊幸
主題歌: ユニコーン「早口カレー」[Feel So Moon] (Ki/oon Music)
企画協力: 講談社・コルク 広報協力: 文部科学省
アニメーション制作: A-1 Pictures 製作: 宇宙兄弟CES2014
記号: ワーナー・ブラザーズ映画

原作者・小山宙哉 オリジナル脚本 劇場アニメーション

www.uchukyodai-movie.com

日本中を夢と感動で包み込んだあの国民的コミックの、 まだ描かれていない《本当の始まり》。

「約束だ。俺らは二人で宇宙飛行士になるぞ。」

幼い頃に誓った宇宙飛行士への夢——兄弟揃って月に立つために、兄・南波六太と弟・日々人は、幾多の苦難を乗り越え、果てしない夢に一步步近づいていく。2008年に週刊漫画雑誌モーニングで連載開始。

された「宇宙兄弟」。その巧みな物語構成に、私たちは興奮し、涙した。単行本は1400万部を突破し、2012年のテレビアニメ化および実写映画化を経て、全世代注目の国民的作品となった。

そして2014年夏、その夢の原点が、原作者・小山宙哉オリジナル脚本によってシリーズ初のアニメーション映画となる。これは、漫画でもテレビでも見る事ができない、宇宙兄弟第0話である。



**宇宙兄弟第0話は
“さよなら”と“勇気”の物語。**

二人が宇宙を目指す、本当の理由とは？
南波兄弟よりも先に兄弟で月に立つことを夢見た、もう一組の「宇宙兄弟」がいた——ブライアン・Jとエディ・Jの兄弟である。しかしブライアンは、自らのバックアップクルーである日々人にメッセージを残し、この世を去ってしまう。彼の死がもたらしたものは、それはやがて六太と日々人の夢を、不屈の使命へと鍛え上げてゆく、すべての人に起こりうる人生の壁——大切な人を失ったとき、人はどうやって立ち直るのか、仲間たちはどうやって支えればよいのか。宇宙兄弟第0話は、“さよなら”と“勇気”を描く物語である。

STORY

「ブライアンはさ、なんで俺を自分の控えに選んだの？」
宇宙飛行士ブライアン・Jが搭乗する月面着陸ロケットCES-43のバックアップクルーに選ばれた南波日々人は、新人としては異例の大抜擢ながら、自分の実力不足のために悩んでいた。

「辛くて楽しいこのチャンスを、存分に経験しろ」
その言葉を残して月に旅立ったブライアンは、任務を終えたあとの地球着陸時に不慮の事故で命を落とす。ブライアンと日々人との再会はずななかった。さらに、CES-43の事故をきっかけに、NASAでは宇宙開発の有人ミッションの見直しを検討し始めることと

なる。一方、兄・南波六太は、自動車会社のサラリーマンとして、新車種の開発に携わっていた。幼いころ宇宙飛行士になる夢を約束し、いまや宇宙飛行士として大成した弟とは対照的に、夢を忘れ自動車会社で現実味のない夢物語ばかり語る六太は、会社から愛想を尽かされ片田舎への出向を命じられる。そんな自分がどん底の弟にかけられる言葉など、あるのだろうか。「なんもできねーな、俺」無力感に打ちひしがれる六太の脳裏に、幼いころ日々人と遊んだ記憶とともに、ある言葉が甦る…。

あのシーンも
ありますか？



8月9日(土)新宿ピカデリー他全国ロードショー

特別鑑賞券一般1,400円(税込)発売中!! ※一部劇場除く

映画盗撮は犯罪!
発見したら

www.eigakan.org
0120-550098

映画館に行こう!実行委員会 違法対策室